3

○つかりかんがえ わもいやりのある みんななかよし 潮見っ子

港多海31号



令和6年1月10日 校長 惣田 正宏



ホームページ

子供たちが元気に登校! 3学期が始まりました。

9日始業式の朝、校門に立ち、子供たちを出迎えると、「新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。」と口々に言ってくれるではありませんか。これだけで頑張ろうという気持ちが湧いてきて、とても嬉しくなりました。さて、1年の締めくくりである3学期がスタートしました。短いけれどもとても大切なまとめの学期です。卒業式も控えており、その始業式にあたり、以下のことを子供たちに話をしました。

「みなさん おはようございます。令和6年が始まりました。今日は、新しい年をみんなでお祝いする前に、校長先生から一つお願いがあります。そのお願いというのは、みんなで黙とうをするということです。

年が明けた1月1日、みんなが新年の喜びの中、家族でゆっくりしている時に、石川県で最大震度7を観測した能登半島地震が起きました。また、翌2日に、羽田空港で日航機と海上保安庁の航空機が衝突炎上する事故が起きました。海上保安庁の航空機は、能登半島地震の支援をするために飛び立とうとしているときに事故にあいました。地震がなければ、この航空機衝突事故も起きなかったということです。何とも悲しいですね。

能登半島地震でお亡くなりになられた168名(8日時点)の皆さんと羽田航空機衝突事故でお亡くなりになられた5名の海上保安庁の皆さんのご冥福をお祈りして黙とうをお願いします。 〜黙とう〜

能登半島地震から1週間が経ちましたが、未だ多くの人たちの安否がわかりません。また3万人近い人たちが厳しい寒さの中、不自由な避難生活をしています。私たちは、決してこのことに無関心になることなく、思いを寄せていかなくてはならないと思っています。一人ひとりがしっかり考えていきましょう。

さて、改めまして、新年あけましておめでとうございます。今年は、「辰年」です。辰「龍」は、十二支の中で、唯一伝説上の生き物です。古くから日本でも、水や海の神として祀られ、龍が現れると何かおめでたいことが起きると信じられてきました。そして、2024年は、「甲辰(きのえたつ)」とされています。甲(きのえ)とは、物事の始まりを意味し、そして辰(たつ)は、龍が天に上る様から、勢いと大きな力、成功を意味するそうです。なので、今年は、新しいことを始めて成功する、今まで準備したことが形になるといった縁起の良い年になると言われています。皆さんは、どんな目標を立てて、それを成し遂げたいですか。この後学級で、しっかり考えてみてください。3学期は最も短く、学校に来る日は6年生が48日、1~5年生は51日です。つまり、6年生は小学校卒業までが48日です。卒業と中学校へ向けて、1~5年生の人たちも次の学年に繋げられるよ

う、目標をもって一日一日を大切にしてほしいと思っています。校長先生は、卒業式を一年の中で最も大切な行事と考えています。そして、今年の卒業式は、コロナ前に戻し、全学年の児童、全ての先生方、地域の方もたくさんお呼びして実施したいと考えています。どうぞ、みんなで力を合わせて、いい卒業式にしていきましょう。」

3学期、一人ひとりが自分の成長を感じ、課題を自覚して次の学年(中学校)につなげられるよう、全職員で子供たちを支援していきます。

三学きにがんばりたいこと 2年 0000 00

わたしは、三学きにがんばりたいことが二つあります。 一つ目は、元気にえがおであいさつをすることです。 なぜかというと、会った人にあいさつをする時、自分も いい気もちになるし、あい手もいい気もちになるからで す。そのために、ニコニコわらって、元気なあいさつが できるようにがんばります。

二つ目は、一日三回じゅぎょうで、手を上げることです。なぜかというと、自分が思ったことや、分かったことなどをみんなにつたえたいからです。

そのために、はずかしくてもいけんや思ったことがあったら手を上げるようにがんばります。

すてきな三年生になれ るように三学きもがんば ります。



三学期にがんばること 5年 00 00

二学期にがんばったことは、委員会と宿泊学習と 潮見っ子フェスティバルです。委員会では、募金活 動や全校集会の進行などをがんばりました。宿泊学 習では、班長になり、みんなをまとめるのがむずか しかったけどやりとげました。潮見っ子フェスティ バルでは、失敗もしてしまいましたが、準備などを がんばりました。これらをふり返って三学期にがん ばりたいことは三つあります。

ーつ目は、ソフトボールの練習です。練習をやって技術を高めていき、試合で優勝を目指しがんばります。

二つ目は、高学年としての責任をもつことです。高学年として、自分たちがろう下を走るのではなく、注意するがわになって潮見小



学校を安全な学校にしたいです。

三つ目は、卒業式です。卒業式で、今までお世話になった六年生の人達に、最後楽しく、最高の思い出を作って卒業してもらいたいからです。これからは、自分の事もがんばり、目標をもって楽しくがんばっていきたいです。